



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 令和3年9月分

※税関は来年150周年を迎えます。

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は19億66百万円、対前年同月比62.2%増(3ヵ月ぶりの増加)

- ・主な増加品目は「再輸出品」(2.5倍)、「鉄鋼」(23.8倍)、「パルプ及び古紙」(2.2倍)
(主な減少品目は「飲料」(▲50.5%)、「魚介類及び同調製品」(▲93.9%)、「電気機器」(全減))
- ・国(地域)別構成比は台湾(35.4%)、シンガポール(24.3%)、香港(6.7%)、韓国(4.8%)、ドイツ(4.8%)

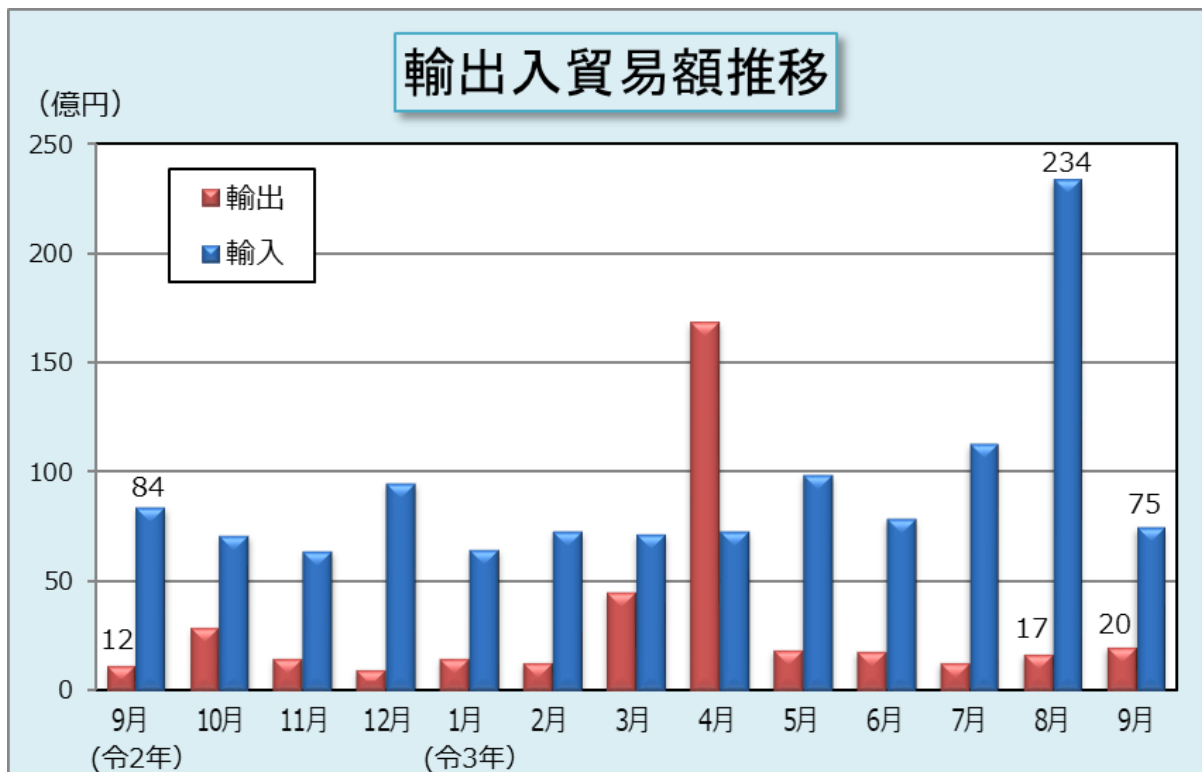
●輸入

・輸入総額は74億81百万円、対前年同月比11.0%減(2ヵ月ぶりの減少)

- ・主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(▲99.9%)、「家具」(▲54.4%)、「輸送用機器」(▲61.8%)
(主な増加品目は「その他の動植物性原材料」(21.7倍)、「肉類及び同調製品」(58.5%)、「穀物及び同調製品」(6.0倍))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(23.2%)、中国(19.2%)、アメリカ(11.2%)、インドネシア(6.6%)、イタリア(4.0%)

●差引

・差引額は55億15百万円の入超(前年同月は71億92百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 再輸出品 (5億34百万円、2.5倍)	27.2%	シンガポール(4億35百万円、4.1倍) ドイツ(61百万円、全増)
2 一般機械 (3億8百万円、27.8%)	15.7%	台湾(61百万円、2.6倍) アメリカ(50百万円、81.0%)
3 パルプ及び古紙 (2億76百万円、2.2倍)	14.0%	台湾(1億75百万円、4.6倍) ベトナム(35百万円、35.2%)
4 鉄鋼 (2億55百万円、23.8倍)	13.0%	台湾(2億55百万円、23.8倍)
5 金属鉱及びびくず (2億7百万円、34.7%)	10.5%	台湾(1億37百万円、5.5倍) 韓国(47百万円、4.1倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 再輸出品(+3億20百万円、2.5倍) シンガポール、ドイツ</p> <hr/> <p>2 鉄鋼(+2億44百万円、23.8倍) 台湾</p> <hr/> <p>3 パルプ及び古紙(+1億53百万円、2.2倍) 台湾、韓国</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 飲料(▲1億4百万円、▲50.5%) アメリカ、中国</p> <hr/> <p>2 魚介類及び同調製品(▲39百万円、▲93.9%) グアム、香港</p> <hr/> <p>3 電気機器(▲24百万円、全減) 中国</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (6億95百万円、4.4倍)	35.4%	鉄鋼(2億55百万円、23.8倍) パルプ及び古紙(1億75百万円、4.6倍)
2 シンガポール (4億78百万円、3.7倍)	24.3%	再輸出品(4億35百万円、4.1倍) 肉類及び同調製品(18百万円、8.2倍)
3 香港 (1億32百万円、▲12.7%)	6.7%	肉類及び同調製品(58百万円、65.4%) 穀物及び同調製品(16百万円、11.7%)
4 韓国 (94百万円、2.1倍)	4.8%	金属鉱及びびくず(47百万円、4.1倍) パルプ及び古紙(31百万円、87.6%)
5 ドイツ (94百万円、2.7倍)	4.8%	再輸出品(61百万円、全増) 一般機械(33百万円、3.7%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)												
1 石炭 (16億43百万円、5.9%)	22.0%	オーストラリア(16億43百万円、2.7倍)												
2 肉類及び同調製品 (9億85百万円、58.5%)	13.2%	デンマーク(2億91百万円、62.8%) ブラジル(1億54百万円、99.9%)												
3 一般機械 (4億86百万円、▲13.1%)	6.5%	中国(3億65百万円、6.6倍) アメリカ(53百万円、▲76.4%)												
4 その他の雑製品 (4億60百万円、25.3%)	6.1%	中国(1億48百万円、▲7.5%) フランス(1億3百万円、42.9%)												
5 穀物及び同調製品 (4億20百万円、6.0倍)	5.6%	アメリカ(2億44百万円、4.5倍) カナダ(86百万円、全増)												
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 その他の動植物性原材料(+3億66百万円、21.7倍)</td> <td>インドネシア</td> </tr> <tr> <td>2 肉類及び同調製品(+3億63百万円、58.5%)</td> <td>デンマーク、ブラジル</td> </tr> <tr> <td>3 穀物及び同調製品(+3億49百万円、6.0倍)</td> <td>アメリカ、カナダ</td> </tr> </tbody> </table> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 天然ガス及び製造ガス(▲20億15百万円、▲99.9%)</td> <td>オーストラリア</td> </tr> <tr> <td>2 家具(▲1億25百万円、▲54.4%)</td> <td>中国、ベトナム</td> </tr> <tr> <td>3 輸送用機器(▲1億10百万円、▲61.8%)</td> <td>アメリカ</td> </tr> </tbody> </table>			1 その他の動植物性原材料(+3億66百万円、21.7倍)	インドネシア	2 肉類及び同調製品(+3億63百万円、58.5%)	デンマーク、ブラジル	3 穀物及び同調製品(+3億49百万円、6.0倍)	アメリカ、カナダ	1 天然ガス及び製造ガス(▲20億15百万円、▲99.9%)	オーストラリア	2 家具(▲1億25百万円、▲54.4%)	中国、ベトナム	3 輸送用機器(▲1億10百万円、▲61.8%)	アメリカ
1 その他の動植物性原材料(+3億66百万円、21.7倍)	インドネシア													
2 肉類及び同調製品(+3億63百万円、58.5%)	デンマーク、ブラジル													
3 穀物及び同調製品(+3億49百万円、6.0倍)	アメリカ、カナダ													
1 天然ガス及び製造ガス(▲20億15百万円、▲99.9%)	オーストラリア													
2 家具(▲1億25百万円、▲54.4%)	中国、ベトナム													
3 輸送用機器(▲1億10百万円、▲61.8%)	アメリカ													

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (17億39百万円、▲34.9%)	23.2%	石炭(16億43百万円、2.7倍) 飼料(31百万円、35.0%)
2 中国 (14億36百万円、4.0%)	19.2%	一般機械(3億65百万円、6.6倍) その他の雑製品(1億48百万円、▲7.5%)
3 アメリカ (8億40百万円、▲19.4%)	11.2%	穀物及び同調製品(2億44百万円、4.5倍) 肉類及び同調製品(1億28百万円、34.0%)
4 インドネシア (4億95百万円、▲51.1%)	6.6%	その他の動植物性原材料(3億66百万円、全増) 木製品及びコルク製品(除家具)(49百万円、▲2.3%)
5 イタリア (3億2百万円、3.1倍)	4.0%	バッグ類(1億75百万円、2.9倍) その他の雑製品(58百万円、11.1倍)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

